



しもつけ Shimotsuke-City 市議会だより

NO.45

大切にしたい いのちの光



ホタル鑑賞のつどい(5/28)
友愛館・けんこう広場 柴地区環境保全会主催

議会報告会を開催しました^{2~4ページ}

第2回定例会(5/31~6/14)

H29一般会計補正予算ほか	P 6
常任委員会審査報告	P10
市政をただす 一般質問	P12
講演会を開催しました	P16

平成29年8月15日発行

発行：栃木県下野市議会

編集：議会だより編集委員会

ホームページ：<http://www.city.shimotsuke.lg.jp>

E-mail: gikai@city.shimotsuke.lg.jp

しもつけ市議会だよりは市ホームページでもご覧いただけます

下野市 市議会

第5回

議会報告会を開催しました



6月24日、市役所3階会議室で、議会報告会を開催しました。
 今回は、第1回定例会（2月28日～3月22日）で審議された29年度予算や、新たに今年度実施される事業について報告を行いました。
 また、報告後は質疑応答、意見交換を行い、参加者の皆様からさまざまなご意見をいただきました。
 40名の市民の皆様にご参加いただきました。ありがとうございました。

報告1 総務常任委員会

総務常任委員会は、次の2項目について報告をしました。

①合併特例債について

下野市が発行可能な限度額やこれまでの活用状況などを説明し、今後どのくらい発行可能なのか、また、今後の活用予定など、第二次長期財政健全化計画の目標とあわせて報告しました。



質疑

問 合併特例債を全額使うということだが、そこに金がある、だから使えというのでは困る。できるだけシビアに使っていただきたい。国から来るお金もすべて税金なので。

答 長期財政健全化計画に基づいて必要なところに使われている。お金があるから行う事業ではなく、行政上必要な事業に使っている。この計画から逸脱しておらず有効に使われていると判断している。



運転経歴証明書交付にかかる費用も補助されます。

②運転免許証自主返納者支援事業について

市はこの事業を平成25年度から実施していますが、高齢者の外出機会のさらなる促進のため、デマンドバス回数券のほか、ゆうゆう館入浴券や道の駅商品券など、利用できるサービスの種類をふやすなど、今年度から支援内容の拡充が図られました。それらの解説とあわせて、高齢者の割合の推移や高齢者の事故件数の伸びなどを報告しました。

報告2 経済建設常任委員会

経済建設常任委員会は、次の2項目について報告をしました。

①天平の丘公園「夜明け前再生事業」について

天平の丘公園にある築160年の民俗資料館「夜明け前」を、古民家カフェ及び多目的スペースとして再整備する当事業について、施設の改修や運営の内容、予算、今後のスケジュール等について報告しました。



②石橋地区都市農村交流施設「ゆうがおパーク」について

5月27日にオープンしたゆうがおパーク（石橋地区都市農村交流施設）について、施設の概要のほか事業費や財源、常任委員会での審査経過などについて報告しました。



質疑

問

ゆうがおパークは石橋西地区の地域活性化に有効につながると思うが、市民から「ぜひ建ててくれ」という大きな要望があったのか。

答

平成16年度から土地改良事業を行い、直売・加工施設、集会施設の建設を目的に創設非農用地約1.1ヘクタールを確保し、地元の負担を受けて建設しました。

報告3 教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会は、第1回定例会の審査内容について報告をしました。

①29年度予算・28年度補正予算審査について

子育て世代包括支援センター事業やスクールアシスタント配置事業、こども学習支援事業、グリムの森施設整備事業などについて、委員会での質疑のやりとり、表決の結果を報告しました。



質疑

問

こども発達支援センターについて伺う。

答

近年、障がいの早期発見による利用者の増加に伴い、これまでのこぼと園の施設では療養には手狭になったため、きらら館に移転して最新の療育器具等を取りそろえた施設として整備した。

意見交換

問

水道水のことで気になっている。下野市の水道水は地下水で、おいしくてペットボトルでも売られている。思川水系の表流水の利用についてどのような状況になっているのか、市民が知る機会をつくってほしい。

答

市は状況が進めば市民に公開すると言っている。議会としても市に意見を伝えていく。治水対策などいろいろな側面を提案しながら、適切な方向性を求めていきたい。

議会報告会 いただいた意見(アンケート)

30名の方から回答をいただきました。
スペースの関係上すべて掲載できませんが、ご意見の一部をここに紹介します。

●議会報告会を開催したことの評価について

評価する 25 評価しない 0 どちらともいえない 5

※ご意見

- どのような活動をしているのかがわかり、活動内容を身近に感じた。
- 議員の報告したいこと、市民の知りたい欲求が一致すると思う。
- 議会活動を広く市民に理解いただく上で必要な事業。
- 各委員会の活動が理解しやすい。また、委員会委員の名前と顔がわかる。議会が身近に感じられる。
- まだ改善が必要。

●説明の内容について

わかりやすい 9 わかりにくい 4 どちらともいえない 13 無回答 4

※ご意見

- 報告者により、手元資料がない報告で内容がわからなかった件があった。
- 非常にわかりやすい委員会報告もあったが、そうでない報告もあった。報告内容については、できるだけ資料も配付してほしい。
- 資料のみの場合は、あとで読み直して理解する必要が生じ、効率が悪い。
- 教育福祉常任委員会の報告が文章を読み上げている感じで、何をどう市執行部と話し合ったのかわからなかった。
- 早口でわかりにくい。

●配布資料について

わかりやすい 15 わかりにくい 2 どちらともいえない 7 無回答 6

※ご意見

- 簡潔かつ文字が適切。
- わかりやすくまとめてあった。
- 報告内容には資料も添えてほしい。
- 地図があったほうがわかりやすい。
- 資料と話す内容がリンクしていないところが多々ある。

●今後の議会報告会には、どのような内容を希望しますか。

※ご意見

- 地域の要望等について、もっと質問できる時間がほしい。
- 市民の要望、意見、陳情の主なものと、その対応にも関心がある。
- 下野市が今後どのような方向を目指し、それに近づけていくのか、という報告をしてほしい。
- 今後の下野市にどのような展望があるのか知らせてほしい。

●議会の役割について

果たしている 14 果たしていない 3 どちらともいえない 5 無回答 8

※ご意見

- 議員がまじめに努めていることがうかがえた。
- 今回初めて報告会に参加した限りでは判断しにくい。
- 今回の報告会だけでは、十分に果たされているのかどうかは、はっきりわからない。
- 陳情に対しての議決決定に不採択、趣旨採択がほとんどということをお考えたとき、市民の声を掘り下げて代弁する意思があるのか疑わしい。
- 政治の主体となってほしい。

●議会への期待について

期待している 21 期待していない 1 どちらともいえない 0 無回答 8

※ご意見

- 真剣な議論と市民ファーストの姿勢を評価する。
- どの自治体でもそうだと思うが、これからの下野市をよくするためにも大いに期待している。
- 市民のほうを向いていないし、市政監視機能が不十分。初めて知る内容が多すぎた。議会の責務を果たしてほしいと思う。

6月28日 障がい児(者)支援団体と懇談しました

教育福祉常任委員会

教育福祉常任委員会は、6月28日に障がい児(者)支援団体等と「障がい者福祉の現状と課題について」をテーマに懇談会を行いました。

各団体代表者の皆さんから、それぞれの活動や取り組み状況を伺い、また、障害を持つご本人とそのご家族が身近に抱える課題などについて、ご意見をいただきました。

福祉団体の方々との懇談会は初めての開催でしたが、皆さんからは、「このような場を設けていただきありがたい」「毎年開催してもらいたい」などの声をいただきました。

【参加団体】下野市地域自立支援協議会、身体障害者福祉会、心身障害児者父母の会、おもちゃの図書館、精神保健福祉家族会、ゆうゆうすまいる、いいこみ、わかばクラブ、けやきサポーター、栃木県重度心身障害児(者)を守る会、とちぎ高次脳機能障害友の会、栃木県中途失聴・難聴者協会



懇談会など

7月28日 ①小山広域保健衛生組合の施設を視察しました ②市消防団と懇談しました

総務常任委員会

総務常任委員会は、7月28日に小山広域保健衛生組合の中央清掃センター(小山市神鳥谷)及び南部清掃センター(野木町)を視察しました。昨年竣工した南部清掃センターでは、容器包装リサイクル法対象ビニプララインや生ごみリサイクル処理ラインなど、循環型社会に向けた最新設備の稼働状況を確認しました。



また、視察後、市役所4階特別会議室において、市消防団正副団長、正副分団長の皆さんとの懇談会を開催しました。団員の皆様から消防装備の現状や団員確保の困難さなどを伺い、課題の解決に向け議員と消防団員、双方の視点から意見交換を行いました。

九州北部 大雨災害に対する 義援金募金活動を行いました

市議会では7月22日午前、「道の駅しもつけ」において義援金募金活動を行いました。

皆様からの温かいご支援により、9万9,432円のご協力をいただきました。義援金は社会福祉法人栃木県共同募金会を通じて被災地へ届けられます。ご協力いただき、大変ありがとうございました。

※町議時代の在職期間は2分の1を通算



岡本欽男 議員

全国市議会議長会 表彰
去る5月24日、第93回全国市議会議長会定期総会において、地方自治の伸長発展と市政の向上、振興に多大なる貢献をされた功績として、本市では在職15年以上(※)として岡本欽男議員が表彰されました。



一般会計補正予算 病児対応型保育 新小山市民病院にも委託

歳入・歳出それぞれ210万5千円を増額して、予算総額を236億7210万5千円としました。

保育園事業 97万7千円
こがねい保育園一歳児室の空調設備を改修します。

大松山運動公園拡張整備事業
国庫補助金（社会資本整備総合交付金）が増額となったため、市債発行額を減額しました。

エネルギー教育推進事業 101万4千円
県補助金により南河内中学校での理科教材備品購入、つくばエクスポセンターでの体験学習を実施します。

男女共同参画推進事業 46万2千円
県の地域女性活躍推進交付金を受けて、例年実施している啓発事業に加えて『イクボス宣言』及び女性の活躍推進セミナーを開催します。

子育て支援事業 51万9千円
病児対応型保育は済生会病院に委託実施していますが、7月からは新小山市民病院にも委託します。

平成29年度一般会計補正予算

補正額	補正後の予算額
210万5	236億7210万5

(単位：千円)

※イクボス・・・10ページ参照

総括質疑

問 一般会計補正予算
病児対応型保育事業の委託を予定している新小山市民病院では、送迎を行う体制も整っているのか。

答 小山市が昨年度末に検討した結果、保護者からの要望がなく需要も見込めないことから、実施には至っていない。今後、関係市町との協議や利用者のニーズ等を把握しながら検討していきたい。

問 男女共同参画推進事業で12万8千円の印刷製本費を計上している。ガイドブックを作成することだが、内容と配布対象者を伺う。

答 ガイドブックは女性活躍を推進するための内容となる。各企業やセミナー等に参加していただいた方への配付を予定している。

「県南広域的水道整備計画」に関する陳情
趣旨採択

陳情の要旨
思川開発事業の「県南広域的水道整備計画」について、自治基本条例に基づき計画の全体像について全ての情報が市民に提供されるよう、また、同計画の策定を県に要請するか否か広く市民の意見を求め積極的に施策に反映させるよう市に求める。

付託先の総務常任委員会では、「可能な部分については協議の段階であっても積極的に説明をすべきである」など、採択を求める意見が出されましたが、「公開可能な情報であればよいが、関係市町間で合意形成がされておらず、まだ結論に達していないような内容も陳情の願意に含まれる。中途半端な情報の公表は市民が混乱する」など、趣旨のみ賛同する「趣旨採択とすべきもの」との意見が多数を占め、本会議においても賛成多数で趣旨採択となりました。

平成29年第2回定例会は、5月31日から6月14日までの15日間の会期中開催されました。

市長提案により、人権擁護委員候補者の推薦に関する諮問1件、専決処分の承認3件、29年度会計補正予算案1件、条例の制定案2件、及びその他の議案3件の計10件が提出され、すべて原案のとおり可決（答申、承認）されました。ほか、28年度予算に関する繰越明許など3件の報告を受けました。

また、2件の陳情を審査し、いずれも趣旨採択されました。

一般質問では7人の議員が市の対応や考え方を問いました。

条例

行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定（マインポータルの導入）

申請、届出等をはじめとする市の機関の手続きについて、書面による手続きに加え、原則としてオンラインによる手続きも可能とします。本年7月より子育てワンストップサービスで提供する児童手当母子保健制度の一部の手続きでの利用が可能になります。利用するためには個人番号カード、カードリーダー、パソコンが必要です。市役所には市民が利用できる機器が設置される予定です。

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定

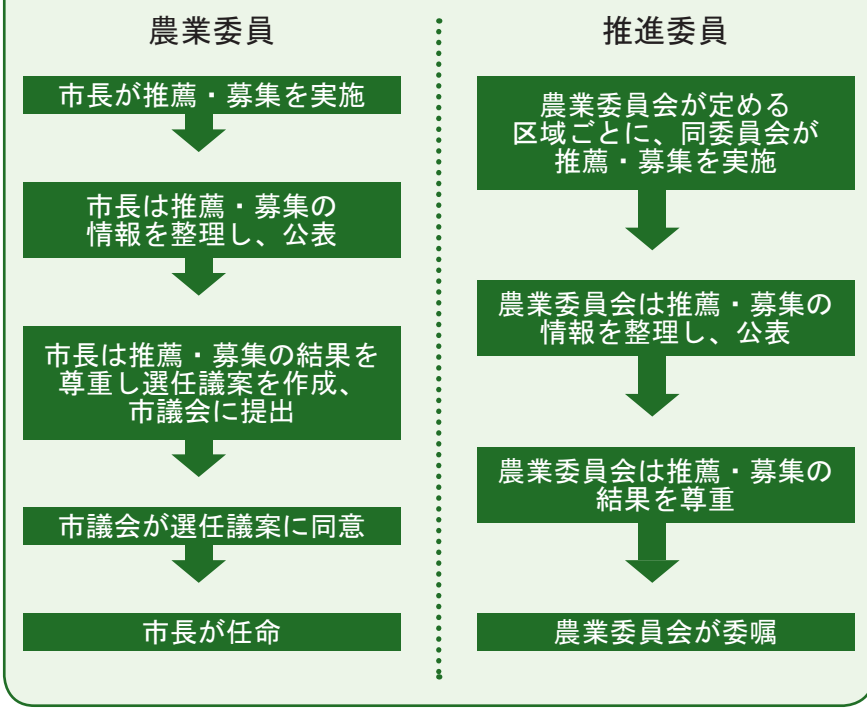
農業委員の任期満了後の平成30年9月4日より新農業委員会制度に移行します。

新たな点

- 農業委員会の事務に農地等利用の最適化推進を加える。
- 農業委員の定数を16人とし公選制を廃止して、市長が議会の同意を得て任命する。
- 農業委員会は現場活動を行う農地利用最適化推進委員20人を委嘱する。
- 農業委員及び農地利用最適化推進委員の報酬額を下記のとおりとする。

職名		報酬月額
農業委員	会長	5万2000円
	会長職務代理	4万3000円
	委員	3万8000円
農地利用最適化推進委員		3万2000円

農業委員と農地利用最適化推進委員の選任方法



第2回定例会

農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例

問 農地利用最適化推進委員を推薦・募集する20区域はどのように区分けする予定なのか。

答 現在、農業委員の担当区域は29あるが、推進委員の推薦・募集に当たりこの担当区域を参考にしながら地域性などを考慮して20に再編した。南河内地区は11を8、石橋地区は10を6、国分寺地区は8を6とする。

問 農地利用最適化推進委員が行う現場活動は具体的にどのようなものか。

答 担い手への農地利用の集積・集約化のための情報収集を行う。また、遊休農地の発生防止・解消に向けた区域内の巡回や農地所有者との相談業務も行う。さらに、新規就農希望者の相談相手となり規模拡大などの支援などを行う。

「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情

趣旨採択

陳情の要旨

我が国の青少年の荒廃は深刻な事態に直面している。「健全な青少年は健全な家庭から育成される」という原点に立ち返り、「家庭の価値」を基本理念に据えた「青少年健全育成基本法の制定」が必要であると考へ、国会、政府に意見書を提出することを求める。

付託先の教育福祉常任委員会では、「青少年の健全育成」という理念は賛成できるが、内容が現在の状況とは合っていないのではないかと、「家庭環境は多様化しているので、青少年健全育成基本法のコアな部分について家庭の価値を基本理念に据えることはいかがなものか」など、趣旨のみに賛同する「趣旨採択とすべきもの」との意見が多数を占め、本会議においても賛成多数で趣旨採択となりました。

石橋中学校の改修を了承

石橋中学校校舎改修等特別委員会 委員長報告

平成29年第1回定例会において設置された「石橋中学校校舎改修等特別委員会」は、議会閉会中に現地での確認や教育委員会からの説明などを受けながら、改修方法、また改築すべきかどうか検討を重ねました。その結果、石橋中学校については、財源や校舎の構造を最大限に生かすため、廊下の屋内化を含めた大規模改修を早期に実施するべきとの結論に達しました。



東から見た石橋中学校。中央にトラス構造の木造屋根が見える。

学校名	建築年月	大規模改修実施年度
石橋中学校	平成6年3月	平成30～31年度(予定)

石橋中学校は生涯学習や文化活動の場の機能を持つ公共施設として平成7年から使用されていますが、近年は建物の経年劣化に加え夏季・冬季における暑さ・寒さの過酷さや鳥の糞害による不衛生な状況があり、市ではそれらの問題を改善するため改修を計画し、29年度当初予算において設計業務5292万円を計上しました。

議会としても、この校舎改修等に当たり同校の快適な教育環境の充実をより効果的に進められるよう、第1回定例会本会議において、「石橋中学校校舎改修等特別委員会」を設置し改修の内容について検討・協議することになりました。委員会は議長を除く全議員で構成し、野田善一議員が委員長に、高山利夫議員が副委員長に選任されました。

調査の経緯と結果

4月12日、委員会は状況調査のため現地に赴きました。校舎は廊下など教室以外が外部空間の構造であるために施設の経年劣化が著しい状況やアトリウム（中庭風広場）が鳥の糞害等により不衛生な環境にあることを確認し、安全・安心で快適な教育環境の充実を図るため早期の対応が必要であるとの認識に至りました。



アトリウム（中庭風広場）と渡り廊下

その後、委員会は改築と改修の比較について調査を進めました。その結果、将来の財政負担を軽減するために必要となる国庫補助金や合併特別

事業債が現時点において大規模改修のみに活用できることから、新たに改築するのではなく、大規模改修とするべきとの結論に達しました。

続いて、市で計画している改修内容について調査を行いました。委員からは過度な改修を控えるべきとの意見も出されましたが、雨や凍結など悪天候時の教室間の移動に困難をきたしている状況と建物の劣化対策のため廊下を室内化（壁の設置等）する、また、アトリウムは学校行事などで有効に活用されていることから、鳥の糞害等による不衛生な現状を改善するため木造屋根にテントシートを張る、といった改修内容について効果が期待できるとして、速やかに、かつ費用対効果に配慮しながら実施するべきであるとの結論に達しました。

これらの調査結果については、5月31日の定例会本会議において委員長から報告され賛成多数で決定となり、調査終了、委員会は廃止となりました。



人権擁護委員候補者について、市が小室正男氏を法務大臣に推薦することに同意しました。

第2回定例会 会期日程

5月31日 本会議【開会】 (議案の説明、一部表決)
6月1日 本会議 (一般質問)
2日 本会議 (一般質問)
5日 本会議 (議案の質疑、委員会付託)
6日 教育福祉常任委員会 (付託案件審査)
7日 経済建設常任委員会 (付託案件審査)
8日 総務常任委員会 (付託案件審査)
14日 本会議【閉会】 (委員長報告、表決)

第2回定例会の審議結果

議案等	付議事件	賛成	反対	結果	主な内容
承認1号	専決処分の承認を求めることについて(下野市税条例の一部を改正する条例の制定)	17	0	承認	軽自動車税のグリーン化特例の適用期限の延長等に伴う改正。
承認2号	専決処分の承認を求めることについて(下野市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定)	17	0	承認	地方税法等の一部改正に伴い条項を整理。
承認3号	専決処分の承認を求めることについて(下野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定)	17	0	承認	低所得者に係る軽減判定所得の見直し。
議案43号	平成29年度一般会計補正予算(第1号)	17	0	可決	病児保育広域利用料、こがねい保育園のエアコン交換工事費の追加。
議案44号	行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の制定について	17	0	可決	マイナポータルの運用開始に伴い、オンライン手続きに関する事項を規定。
議案45号	市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について	17	0	可決	農業委員会等に関する法律の一部改正に伴い、農業委員会委員及び新設の農地利用最適化推進委員の定数を規定。
議案46号	栃木県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	17	0	可決	広域連合の議員定数を人口割から県内市町ごとに変更。
議案47号	小山市への栃木県南地方卸売市場に関する事務の委託について	17	0	可決	10月1日から民営化される栃木県南地方卸売市場に関する事務を小山市に委託。
議案48号	財産の貸付について	17	0	可決	栃木県南地方卸売市場に係る財産を民営事業者へ貸しつける。
陳情2号	「県南広域的水道整備計画」に関する陳情を趣旨採択する議決	14	3	趣旨採択	「県南広域的水道整備計画」について市民への情報提供を求める陳情について、趣旨採択とすること。
陳情3号	「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情を趣旨採択する議決	14	3	趣旨採択	「青少年健全育成基本法」を制定するよう国に意見書を提出することを求める陳情について、趣旨採択とすること。

市長より報告があったもの(表決はありません)

議案等	案件名	内容
報告1号	平成28年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	28事業、13億6635万8000円を29年度に繰り越し。
報告2号	平成28年度仁良川地区土地区画整理事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	物件移転にかかわる補償補填及び賠償金 19件、1億711万7000円を29年度に繰り越し。
報告3号	専決処分の報告	市道での事故に係る損害賠償額5万4000円の決定及び和解。

表決が分かれた議案の議員賛否状況

議案等番号	付議事件	出口芳伸	中村節子	柳田柳太郎	大島昌弘	高橋芳市	石田陽一	小谷野晴夫	須藤勇	秋山幸男	塚原良子	若林稔	野田善一	高山利夫	岩永博美	磯辺香代	松本賢一	岡本鉄男	村尾光子
陳情2号	「県南広域的水道整備計画」に関する陳情を趣旨採択する議決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	○	●
陳情3号	「青少年健全育成基本法の制定」を求める意見書提出に関する陳情を趣旨採択する議決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	●	○	○	●

○…賛成 ●…反対 (議長は表決に加わらない)

常任委員報告

定例会で委員会付託された議案等について、各常任委員会の審査状況を報告いたします。

総務

マイナポータル開設

（行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例）

問 全ての申請や届け出がオンラインでできるようにするのか。電子申請をしない人に不利益は生じないか。

答 本年7月からは児童手当、保育園関係など子育てワンストップサービスの一部手続きが可能となる。電子申請を利用しない人には、申請の簡素化という利便性は享受できないが、窓口サービスを充実し柔軟に対応できるようにする。7月号の広報に利用方法や利用に際して必要なものなどの情報を掲載する。



総務

男女共同参画推進事業

（平成29年度一般会計補正予算）

問 女性の活躍推進セミナーは何人の参加者を予定しているか。参加者募集の取組について伺う。

答 セミナーは200人から250人の参加者を予定している。一般市民のほか、10月にイクボス宣言をする市役所や石橋消防組合、商工会や市内企業の管理職に案内したい。

※イクボス
職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と家庭の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果を出しつつ、自らの仕事と私生活を楽しむことができる上司のこと（群馬県ホームページより）。
また、企業・自治体のトップや管理職がイクボスであることを公表することを「イクボス宣言」という。
イクボスという言葉は、群馬県の事業「ぐんまのイクボス養成塾」で初めて使われました。

経済建設

農業委員の選出方法

（農業委員会の委員及び農地利用適正化推進委員の定数を定める条例）

問 農業委員の選出に当たり、自治会や農業団体に推薦・募集を依頼することのだが、具体的にはどのような団体に依頼するのか。

答 認定農業者連絡協議会やJA、共済組合、自治会などに依頼を予定している。また、個人から自薦・他薦もできるので、広報等で周知を図っていききたい。



下野市内の農地

経済建設

県南地方卸売市場に関する事務の委託

問 民営化に向け小山市が事務を引き受けることになっているが、完全な民営化はあるのか。

答 民営化を検討するに当たり、民設民営や施設等の売却も検討したが、公共性の確保の観点から今回の方式となった。当面は今のままとする。

問 本市の負担は今後どのように推移していくのか。

答 29年度については378万5千円ほど見込んでいるが、来年度は償還金がなくなるので62万円程度、その後は38万円前後で推移していく。ただし、35年度以降は修繕計画に対する積立金や負担金がふえる可能性がある。

福祉

大松山運動公園拡張整備事業
(一般会計補正予算)

問

陸上競技場と管理棟の整備を一括発注することのだが、個別発注する場合に比べいくらか減額になるのか。また、今後どのくらいの費用がかかるのか。

答

今回の一括発注により約2500万円の減額となった。31年3月末の完成・引き渡しを想定しており、今年度の事業費は10億8715万円、30年度は9億6200万円を予定している。

福祉

エネルギー教育推進事業
(一般会計補正予算)

問

事業の詳細と対象となる学校について伺う。

答

本事業は県の推進事業の一つであり、100万円を上限として市が交付を受ける。小中学校でエネルギー教育に関する授業を行う際に使う備品の購入などに充てる。今年度は中学校を対象としており、南河内中学校の備品購入等に充てる予定である。

福祉

病児保育事業

問

今回の補正で追加計上した理由は、また、利用者の負担額はいくらか。

答

この事業は平成27年度から済生会宇都宮病院で実施している。これは、宇都宮市が実施している事業に広域利用として本市が委託しているものである。利用者は少ないが、働く方の支援のためには継続していかなければならないと考えている。今回、済生会宇都宮病院に加え、新小山市民病院でも7月から病児保育が行えるよう補正計上した。また、一般世帯の利用料は昼食代とおやつ代を含め月額2千円となる。



病児保育が実施される新小山市市民病院 (小山市神鳥谷)

(一般会計補正予算)

議 会 の 動 き

5月

- 8日 石橋地区消防組合議会臨時会
- 11日 正副委員長会議
総務常任委員会
経済建設常任委員会
教育福祉常任委員会
- 14日 鹿児島県始良市議会視察来庁
～新庁舎建設について～
- 24日 議会運営委員会
議員全員協議会
- 25日 議会だより編集委員会
- 31日～6月14日 第2回定例会
- 31日 正副委員長会議

6月

- 12日 議会運営委員会
会派制に関する小委員会
議員全員協議会
- 14日 議会だより編集委員会
- 20日 大阪府和泉市議会視察来庁
～新庁舎建設について～
- 24日 議会報告会
- 28日 教育福祉常任委員会と障がい児(者)団体等との懇談会
総務常任委員会

7月

- 3～4日 議会運営委員会視察
(岐阜県飛騨市・高山市)
～議会改革の取組について・会派制について～
- 7日 議会だより編集委員会
- 8日 市議会主催講演会
～いま日本で生きること～
学校・家庭・地域社会の連携とは何か～
- 10日 会派制に関する小委員会
- 11日 千葉県旭市議会視察来庁
～新庁舎と議会フロアの概要について～
- 14日 第294回栃木県市議会議長会議
栃木県市議会議長会研修会
- 18～19日 議会だより編集委員会視察
(山梨県中央市・大月市)
～議会広報について～
- 21日 議会だより編集委員会
- 25日 市議会議員研修会
～教育改革の現状と課題～
学校制度と教育観・学力観の転換～
- 28日 議会だより編集委員会
総務常任委員会行政視察
(小山広域保健衛生組合施設)
総務常任委員会と市消防団との懇談会

市政をたたく

一般質問

第2回定例会では、7人の議員が市政に対し、一般質問を行いました。質問と答弁の内容を要約して掲載します。

お詫びと訂正
下野市議会だより第44号14ページに掲載しました小谷野晴夫議員の名に誤りがありました。ここにお詫びするとともに、訂正させていただきます。

岡本鉄男 議員



問 廃校後の校舎の利活用と付帯施設の運営をどのように考えているのか。

答 市長 自治体が活用用途を指定し、民間事業者に対して公募をする。学童保育室について

市民間事業者に対して公募をする。学童保育室について

問 国分寺西小学校廃校問題について

答 国分寺小学校との再編を行う

は今後検討する。

問 国分寺小学校に再編後の登下校時の取り組みについて伺う。

答 市長 登下校時のスクールバス導入やアクセスポイント等については学校適正化配置推進協議会において協議する。

国分寺西部地区の今後のあり方について

国分寺西部地区の今後のあり方について

いて、どのような施策を考えているのか。

答 市長 天平の丘公園の周辺道路について、アクセス道路の再編整備の位置づけを行う。国分の直売所と加工所の一体化については、

再編整備の位置づけを行う。国分の直売所と加工所の一体化については、

ほかに...

問 下野市文化会館建設について。
答 都市計画マスタープランの変更や民間活力の導入など、さまざまな手法を検討していく。



国分寺西小学校



中村節子 議員

問 大松山運動公園はどのように活用するのか



答 五輪のキャンプ地、市民開放デーなど検討

問 陸上競技場の使用計画は。

答 企業による命名権（ネーミングライツ）は考えているのか。

問 平成32年度の五輪のキャンプ地として、市はどう取り組むのか。

答 教育長 候補地ガイドに登録、選手団を誘致したい。宿泊施設が必須なので、県、近隣市町と協力、連携していく。

問 教育長 まだ決定していないが、広くアピールしていく。栃木SSCのサッカー教室、各種団体の大会などを考えている。

答 教育長 2500万円程度となる。

問 市民はどのように利用できるのか。

答 教育長 無料の市民開放デーを考え

問 新入学用品費の支給を3月に始められないか。

答 3月支給の準備を進めていきたい

大島昌弘 議員



問 通学路の安全確保について

答 通学路安全推進会議で検討

問 小中学校の通学路安全確保に向けた取り組みを伺う。また、市内及び近隣の高校に通学する生徒の自転車通学時における安全対策、石橋高校及び近隣の上三川高校、小山高校、小山北桜高校との連携体制などについて伺う。

答 教育長 下野市通学路安全推進会議では、各学校からの整備要望箇所が昨年は41件あり、3月末での個別対応実績では、対応済み14件、方向性が示されたが予算等の都合により継続審査のもの24件、不可能なもの3件であった。学校教育の現場においては、自分の身は自分で守るとの

意識を育てるため、交通安全教室を実施しており、スタントマンによるスケアードストレイト方式による教室も順次実施していく。

市長 高校との連携体制については、情報交換を行うとともに、学校を通じて生徒から道路の危険箇所の情報が得られるよう取り組んでいく

ほかにも・・・

問 食べ残しゼロへの取り組みについて。

答 生徒の食べ残しは全国平均7.1kgに対し3.9kg。

問 宴会等の食べ残しをなくす取り組みについて。

答 どちらか食べきり15運動に参加を検討する。

※宴会の開始後・終了前15分に、自席で料理を食べましようという栃木県の推進運動。食品が食べられずに捨てられる「食品ロス」を減らすことを目的としている。



スケアードストレイトによる交通安全教室（石橋中）

一般質問

塚原良子 議員

問 AEDDのコンビニ配置・オーナーとの協議は

答 意見、要望を調整し、協定書を作成する



問 29年度当初予算では、コンビニ29店舗及びデマンドバス等へのAED設置費として、1179万円が予算化された。①コンビニ店員の知識理解をどのように求めるのか②オーナーとの話し合いの進捗状況③協定書の内容について伺う

答 市長 ①AEDのコンビニ設置は、店舗側の社会貢献の一端として任意の協力によるものである。店員に講習会の受講を義務付けるものではないが、受講の協力はお願いする。②各コンビニ本社との協議で「オーナーの了解が得られれば設置は可能」との回答をいただいた。6月以降、依頼に伺い意見、要望を調整する。③協定書には、(1)店舗はAEDの保管及び利用者への受け渡しのみ(2)取り扱いの説明や、現場へ出向くこととの義務付けはしない(3)従業員は一切の責任は負わない(4)機器の費用は市負担(5)AED設置のステッカーの掲示などを明記させていただく。設置後

以降、依頼に伺い意見、要望を調整する。③協定書には、(1)店舗はAEDの保管及び利用者への受け渡しのみ(2)取り扱いの説明や、現場へ出向くこととの義務付けはしない(3)従業員は一切の責任は負わない(4)機器の費用は市負担(5)AED設置のステッカーの掲示などを明記させていただく。設置後



AED (自動体外式除細動器)

野田善一 議員

問 小中一貫教育(適正配置)について

答 各中学校区の特性に応じて選択



問 市教育委員会は、教育における少子化対策の一環として、全市で小中一貫教育を導入し、南河内中学校区では施設一体型の義務教育学校、石橋中学校区・南河内第二中学校区では施設分離型の小中一貫教育、

小を廃校として施設分離型・隣接型を併存した一貫教育を決した次第である。以上の決断に至った経緯について説明せられたい。小学校の消滅は、子育てに重大な影響を及ぼし、地域の衰退に拍車をかけるおそれもある。旧国分地区の地域振興策を示せ。

答 教育長 小中一貫教育のメリットは、「切磋琢磨できる環境が確保され、学力の向上が図れる」「人間関係の固定化が避けられる」「一人ひとりをみていく環境の中で継続した教育が可能である」「中一ギャップが解消される」等々が挙げられるが、法整備に伴い、各中学校区の実情

に鑑みて、ベストの選択をしたつもりである。

市長 西川中子・国分寺地区の振興策を考えるに際しては、地域の皆様のご意見をいただきながら、豊かな田園風景や歴史資源を活用することにより、持続的な農村集落の維持・発展を図っていききたい。

分分離型の小中一貫教育、国分寺中学校区では、西



義務教育学校が導入される予定の南河内中学校

写真提供：杉浦健夫さん



キンラン (絶滅危惧Ⅱ)



カザグルマ (準絶滅危惧)



ギンラン (栃木県レッドリスト準絶滅危惧)

村尾光子 議員



市内に自生する希少植物の保護策を求める

環境基本計画見直しの中で保護条例を検討

答 市長 しもつけ環境市民会議自然環境部会の調査では、10種類以上の希少植物が確認されている。市民団体との協働により生物多様性マップを作成し、市民への啓発・情報発信に努める。条例制定の検討に際しては野生植物専門家、土地所有者、保護活動団体等の協力を得て、市内

問 市内にはトウサワトラノオはじめカザグルマ、キンラン、ギンランなどの希少植物が自生している。保護すべき植物を指定し、保護施策や行政、市民、事業者が配慮すべき事項などを明確にした希少植物保護条例を制定すべきである。

全域での希少植物調査が必要である。また、平地林の9割が民有地なので、育成して、良好な自然環境の保全に努める。保護条例施行により利用制限や管理義務、新たな費用等負担を生じさせることには慎重に検討する。画見直しの中で検討する。

ほかに...

問 産業団地造成予定地の希少植物の保全を。

答 事業主体と公園・緑地等の協議の中で検討。

問 商品プラスチックと植物性食用油の資源化を。

答 植物性食用油は回収、資源化する。

磯辺香代 議員



自治会未加入世帯には広報紙が届いていない

全世帯配布に向け方法を検討する

問 市の世帯数が約2万3千のところ、毎月の発行部数が1万8300部という実態がある。確実に配布できているのは何部なのか。

答 市長 広報しもつけの発行部数は毎月1万8700部である。配布の内訳は、自治会が1万5977、大学学生寮やアパート管理会社等

が813、公共施設やコンビニ等への備え置きが1751となっている。希望者への郵送が6で、合計1万8547部を配布している。世帯数と配布部数の乖離は約4千である。

問 初めから発行部数を少なくし、任意加入である自治会に加入か未加入かで住民サービ

スを差をつけているのは問題だ。行政運営の基礎になる市民との情報共有もできていない。配布方法を再検討すべきだ。

答 市長 全世帯の方に広報紙を見ていただきたい。様々な方法を検討する。

問

本市は広報紙等を、自治会組織を通して配布してきたが、現在約3分の1が自治会未加入世帯となっている。最近が高齢が理由の退会もあると聞く。本年4月の自治会加入率は、

答

市長 66・6%である。



広報しもつけ



7月8日 市議会主催講演会を開催しました

JAXA (宇宙航空研究開発機構) 名誉教授 的川 泰宣 氏



7月8日(土)、議会主催講演会が庁舎3階の会議室で開かれました。宇宙航空研究開発機構(JAXA)名誉教授の的川泰宣先生をお招きし、「いま日本で生きること～学校・家庭・地域社会の連携とは何か～」をテーマにご講演いただきました。

的川先生は東京大学宇宙航空研究所、JAXA執行役等を経て現職。数々の科学衛星の誕生に活躍し、ハレーすい星探査計画においては中心的メンバーとして尽力されました。

先生からは、7年前の帰還した探査衛星はやぶさのプロジェクトが諸外国に比べ予算が少ない中で進められたことや、はやぶさの部品が全国150以上の町工場(中小企業)によりつくられたこと、音信不通になったはやぶさが復旧するまでのエピソードなどさまざまなお話をいただきました。

労苦を惜しまない日本人の気質とチームワークのよさ、また、日本の技術力がいまだ衰えていないものであると、未来に希望を抱ける内容でした。

また、数々の宇宙開発事業に関わった経験から、物事を成し遂げるためにもっとも大切なことは、技術的な工夫や頭脳を使うことよりも、目標が高いレベルで共有されている事である、との言葉に感銘を受けました。まちづくりにおいても、大勢の人が高い目標を共有しながら進めていくことが非常に重要です。(若林稔)

7月25日 議員研修会を実施しました

宇都宮共和大学客員教授 鈴木 健一 氏

7月25日(火)、庁舎4階特別会議室において、本市駅東在住の宇都宮共和大学客員教授の鈴木健一先生を講師に迎え、「教育改革の現状と課題～学校制度と教育観・学力観の転換～」をテーマに研修を行いました。

これからの社会に必要な人間の「能力」とは何か、それを身につけるためにどのような教育のあり方が望ましいか、大変考えさせられる研修でした。(出口芳伸)



平成29年 第3回定例会

8月31日(木) 議場にて開会予定

詳しい日程は決定次第、市ホームページ [下野市 市議会](#) [検索](#) でお知らせいたします。



編集後記

この定例会で大松山運動公園陸上競技場総額26億3400万円の継続費補正が出されました。工事は栃木国体や東京オリンピック前の完成を目指しています。

昭和39年の東京オリンピックで聖火ランナーとして国道4号線の沿道で多くの人の声援を受けて走ったことを思い出します。当時は運動公園もなく、練習場所は中学校の校庭か、国道4号線、町道の砂利道でした。

現在は、どこの市民マラソン大会も数千人の参加で盛り上がっていると言われております。環境の整った陸上競技場で、将来の夢を持ってつらい練習に耐えて世界に羽ばたいてくれることを期待しております。(高橋 芳市)

議会だより編集委員会

- 村尾 光子 中村 節子
- 出口 芳伸 柳田 柳太郎
- 高橋 芳市 若林 稔

次号(第46号)は11月15日に発行します

下野市社会福祉協議会ボランティアセンターにおいて下野市議会だよりの音訳テープを貸し出しています。連絡先(43)1236